

結婚：K G Kでの取り組み ～福音に生きることを学び、励まし合う営みの中で～

1. K G Kにおける、結婚への取り組みの位置づけ

70周年「礎のことば」作成の取り組み

遣わされた地で福音に生きる

～福音の豊かさを知り、キリストの教会を建て上げ、全生活・全生涯をもって証する～

「聖書の結婚観に基づいた、家庭形成および信仰継承を互いに志す」

2. 結婚の学び

学生たちが生きる上で直面する、最も重要なテーマの一つ

神のかたちとしての人間、夫婦が一体となるということ、仕えあうこと、男女の違いを理解すること等。

自分の性を理解し、異性を尊敬することを学び、仲間や主事と分かち合い共に祈ることを通じて結婚の意味の理解を深める。

男性合宿・女性合宿：男性であること、女性であることを深く理解する機会

卒業後の学び：ファミリーキャンプでの、家庭形成、信仰継承の学びや、夫婦リトリート

聖書研究会や様々なグループ活動において主に聞き、お互いに聞き合うことを大切にする営みそのものが、家庭形成の励まし、訓練になっている。

主事の役割：学びを提供し、ふさわしい出会いや歩みができるように寄り添い、祈り励ます関わりをしている。

事例